

コンビルセントラル空調の特徴

電気料金がお得

個別空調を利用した場合に毎月発生する**電気代が共益費内に含まれています**。
共益費は年間で固定の為、季節による変動もありません。



例)6階87.33坪で個別空調を利用した場合の電気料金は月平均約30,800円となります。
※2019年のコンビルセントラル空調稼働実績を基にした試算であり実際の利用状況により金額は異なります。

外気との循環

個別空調(エアコン)は室内で空気が循環しているのに対し、セントラル空調は空調機で**外気をミキシング**して室内に供給しています。

コンビルの空調は常に**25%の外気を取り入れることで、窓を開けなくても十分な換気が**されており

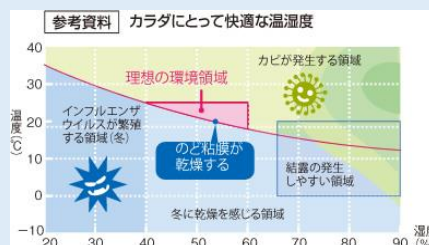
ます。
(厚生労働省の一人当たり毎時30m³/hの推奨基準に対し、平均毎時約70m³/hの実績)



快適な温度と湿度

コンビルでは当日の外気温によって8時30分には快適な温度になるようセントラル空調の稼働時間を調整しています。

また、湿度に関しても、冬場でも**相対湿度40%以上の湿度を維持**し、乾燥による健康への悪影響を防ぐことができます。



室内環境の安定

個別空調と比べてコールドドラフト(人体に不快を与える気流)が直接あたることなく室内での体感気温差が少ないため、座席に関係なく快適にお過ごしいただけます。

環境対応

2022年4月にセントラル空調のチラーを最新型に交換。
地球温暖化への影響を従来機と比べ70%削減することができました。 ※ダイキンモジュールチラーHEXAGON FORCE 32



〈ご参考〉

日祝日や夜間にもセントラル空調を使用されるテナント様は時間外の稼働費用が高額になりやすいので(コアタイム:月曜日~土曜日の8時30分~18時)テナント様独自で個別空調の設置をするなどもご検討いただけます。